

パフォーマンス公演

ジル・ジョバン

「Text to Speech」(テキスト・トゥ・スピーチ)

2008年7月21日(月・祝) 14:00開演 山口情報芸術センター(YCAM) スタジオA

## コンテンポラリーダンスの新時代を築く振付家ジル・ジョバン パリ市立劇場を満席にした話題作とともに日本初紹介

山口情報芸術センター(YCAM)では、2008年7月、振付家ジル・ジョバンの最新作「Text to Speech」を公演いたします。

1997年以降、ヨーロッパや南米を中心に、これまで11作品のダンス公演を発表してきた振付家ジル・ジョバン。自分と他者、性差、人間と物質といった関係性を、身体を介してゲームのように表現する独自のアプローチと、ダンサーのユーモラスな動きを特徴とし、世界各地で注目されています。

今回の公演「Text to Speech」では、世界各地で勃発する内紛や戦争を題材に、人と情報との関係性を、ダンサーの身体と映像や音声から流れるテキストによって描き出します。2008年3月の初演でパリ市立劇場1000席を満員にした本作が、日本で初めてYCAMに上陸します。



「Text to Speech」©Dorothee Thebert

主催：財団法人山口市文化振興財団  
 共催：株式会社ワコールアートセンター  
 助成：平成20年度文化庁芸術拠点形成事業  
       スイス・プロ・ヘルヴェティア財団  
       EU・ジャパンフェスト日本委員会  
 後援：スイス大使館  
 企画制作：山口情報芸術センター(YCAM)、スパイラル  
 プロデューサー：四元朝子(YCAM)

### チケット情報

any会員先行予約開始 5月10日(土)

一般発売開始 5月17日(土)

[料金] 全席指定 前売 一般 2,000円 any会員/特別割引 1,700円

当日 2,300円 ※当日は割引の対象になりません。

ぜひこの機会に、取材や記事掲載ご協力いただけますよう、よろしくごお願い申し上げます。

お問い合わせ 山口情報芸術センター(YCAM) 広報担当：廣田、浅原

TEL:083-901-2222 FAX:083-901-2216 E-mail:information@ycam.jp

〒753-0075 山口県山口市中園町7-7 <http://www.ycam.jp>

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。



山口情報芸術センター  
Yamaguchi Center for Arts and Media

## ジル・ジョバン Gilles Jobin

人間と物質とのすれ違い。

そこから見えてくる関係を巧みに紡ぎ出す振付家ジル・ジョバン、日本初紹介。



ジル・ジョバン Gilles Jobin  
1964年ジュネーブ(スイス)生まれ。  
振付/舞台美術

1994年制作の「A+B=X」では、性別、自分と他者といった、身体を介した相対立する側面を題材に、9カ国16都市を巡回。2001年には「Moebius Strip」(メビウス・ストリップ)を世界の振付家が憧れるパリ市立劇場(フランス)で上演。その後も、シャウビューネ(ドイツ)やリヨン・ビエンナーレ(フランス)、ポンピドゥーセンター(フランス)といった世界のコンテンポラリーダンスの殿堂とも言える劇場やフェスティバルで作品を発表しています。

2003年にはスイスのジュネーブの国立バレエ団に振付を委嘱されたほか、2005年には「Steak House」で、イタリア、フランス、ポーランド、ポルトガルでツアーを行うなど、その活動が世界各地で注目されている振付家です。

主な受賞

1999年 ZKB Prize (Zurich Theatre Spectacle)

2001年 SACD-Society of Dramatic Authors and Composers (スイス人振付家で初めて)

2004年 Culture Leenaards2004

## 「Text to Speech」

身体を取り巻く圧倒的な情報。架空の紛争を描く最新作。



「Text to Speech」 ©DorotheeThebert

——静かにパソコンに向かう6人の男女、そして張り巡らされたロープと炎上するスクリーン。

パソコンから流れてくるニュースによって、パフォーマーは次第に身体のバランスを失い、他者と自分自身を傷つけていきます。さらに、舞台上の出演者は、音声ソフト“Text to Speech”が読み上げる紛争のニュースにシンクロするように踊りだします。こうした様子は、様々なメディアに囲まれて生活する私たちの「崩壊する個と個の関係」ともいえます。実在する紛争、遠く離れた私たちの目と耳に増幅するニュースや映像が創り出すイメージとは——。

ここにはジル・ジョバンからの明確な答えはありません。観客は舞台に答えを求めるのではなく、舞台上に描き出される世界を通して<思考>するという形でこの作品に<参加>します。

そして、私たちの生きる<世界>とはなにか——を考えるきっかけを得るのです。

これまでの公演

2005年 ヨッシー・ヴィーラー演出「四谷怪談」

勅使川原三郎振付・出演「Bones in pages」

2006年 ミハエル・タールハイマー演出 ドイツ座「エミーリア・ガロッチェ」

ロベール・ルパージュ作・演出「アンデルセン・プロジェクト」

2007年 ヨン・フォッセ作/アントワーヌ・コーベ演出・照明「死のバリエーション」

2008年 ヤン・ファールブル振付「死の天使」

山口情報芸術センター(YCAM)における本作の上演は、2005年より継続している同時代の世界的な戯曲家・演出家・振付家による舞台作品を紹介するシリーズ第7回目になります。

## 開催概要

## パフォーマンス公演 ジル・ジョバン「Text to Speech」

2008年7月21日(月・祝) 14:00開演(30分前開場) 山口情報芸術センター スタジオA

## 【カンパニー ジル・ジョバン】

振付: ジル・ジョバン

音楽: クリスチャン・ヴォーゲル

照明デザイン: ダニエル・デモン

出演: ジャン=ピエール・ポノモ、ジル・ジョバン、リチャード・カボレ、  
スン・イン・クオン、スザナ・パナデス・ディアス、  
ルディ・ヴァン・テルメルヴェ

## 【日本公演】

舞台監督: 上林英昭 ツアーマネージャー: 桑原綾子

宣伝美術: 片岡 香

主催: 財団法人山口市文化振興財団

共催: 株式会社ワコールアートセンター

助成: 平成20年度文化庁芸術拠点形成事業

スイス・プロ・ヘルヴェティア財団

EU・ジャパンフェスト日本委員会

後援: スイス大使館

企画制作: 山口情報芸術センター(YCAM)、スパイラル

プロデューサー: 四元朝子(YCAM)

## チケット情報

料金: 全席指定

前売 一般 2,000円

any会員/特別割引 1,700円

当日 2,300円 ※当日は割引の対象になりません。

any会員先行予約開始: 5月10日(土)

一般発売開始: 5月17日(土)

## インターネット

<http://www.ycfcp.or.jp/> (24時間受付 ※要事前登録)

## 電話

山口市文化振興財団チケットインフォメーション(YCAM内)

**083-920-6111** (10:00~19:00 ※火曜休館・祝日の場合は翌日)

## 関連企画

## 「YCAM茶話会

~舞台が10倍楽しめる方法、教えます。 vol.5」

日時: 6月14日(土) 14:00 山口情報芸術センター

参加無料

## ■特別割引

特別割引は、青少年(18歳未満)、シニア(65歳以上)、障がい者及び同行の介護者1名が対象。未就学児入場不可。

## ■託児サービス

対象: 0才(6ヶ月)以上

託児時間: 開演の30分前から終演30分後まで

料金: お子様1人につき500円、2人目以降は1人につき300円

申込方法: 7月14日(月)までにチケットインフォメーションまでお申し込みください。

## ■車椅子席

事前にお問い合わせください。

## 東京公演

7月25日(金) 19:30開演/26日(土) 14:00開演(各回30分前開場)

会場: スパイラルホール(スパイラル3F)

東京都港区南青山5-6-23 [www.spiral.co.jp](http://www.spiral.co.jp)

山口情報芸術センター(YCAM)までのアクセス

## JR新山口駅から

- ・JR山口線湯田温泉駅下車、徒歩25分/タクシー5分
- ・JR山口線山口駅下車、徒歩25分/バス10分(中園町か済生会病院前下車)/タクシー5分
- ・防長バス/JRバス30分、中園町下車すぐ

## 自動車利用

- ・山陽自動車道で防府東ICから約30分・九州・中国自動車道で小郡ICから25分

